

Life with Green Technology

環境技術でひらく、豊かな暮らし

平成29年6月1日 ▶ 平成29年11月30日

第73期

中間報告書

株主の皆様へ

経営の概況…………… 01
セグメント別の概況…………… 03
TOPICS …………… 08

連結財務諸表…………… 13
会社概要／株式情報…………… 14

 三協立山株式会社

証券コード 5932



代表取締役社長
山下 清胤

■ 当中間期の経営環境と営業概況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

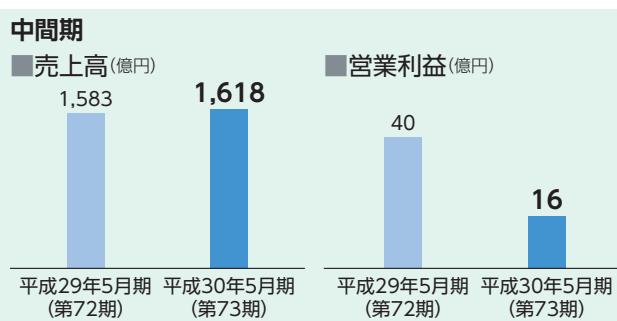
当中間期(当第2四半期連結累計期間)におけるわが国の経済は、堅調な企業収益や設備投資の増加などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。海外経済は、地政学リスクの高まりが見られるものの、米国や欧州を中心に堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは2020年までを目標とした『VISION2020』の成長戦略である「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」の推進と、中期経営計画(2016年5月期～2018年5月期)の基本方針「国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現」に基づく諸施策の展開に注力してまいりました。当中間期においては、商業施設事業の領域拡大に向けて、コクヨ株式会社のストア事業を承継する吸収分割契約を締結しました。

以上の結果、当中間期における連結業績は、マテリア

ル事業や国際事業での需要獲得などにより、売上高は1,618億20百万円(前年同期比2.2%増)となりましたが、営業利益は、建材事業での売上減少やアルミ地金価格の上昇影響などにより16億96百万円(前年同期比58.0%減)となりました。また、経常利益は20億26百万円(前年同期比49.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億65百万円(前年同期比42.6%減)となりました。

配当につきましては、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としており、当中間期は1株につき15円の普通配当とさせていただきます。



■ 今後の見通し

今後の見通しとしましては、引き続き地政学リスクや政治・経済情勢に影響を受ける為替・資材等の動向は見通しにくい状況が継続すると思われませんが、企業の設備投資意欲の高まりや雇用所得環境の改善の継続が見込まれることから、市況は底堅く推移するものと考えております。

経営理念

お得意先・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

行動指針

私たちは

お客様
満足

① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。

価値
創造

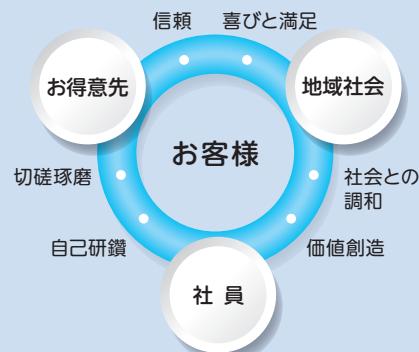
② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。

社会との
調和

③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。

自己
研鑽

④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。



CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場・視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意・工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。

こうした中、当社は目標として掲げる『VISION2020』の達成に向けて、建材事業においては三協アルミが中心となり、使いやすさと高性能で高い評価をいただいているアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」など付加価値の高い製品の市場浸透に注力するとともに、「改装・リフォーム事業の強化」では、1日で取り替えできる「ノバリス リフォーム玄関ドア」や、宅配便の再配達問題により需要が高まっている宅配ボックス「フレムス」をはじめとする建築後に取付可能な専用商品の提案強化に注力することで、エクステリアリフォーム需要の創出と市場拡大を目指します。

「非建材事業の強化」では、三協マテリアルにおいては、輸送分野、産業機械分野を中心とした省エネ、軽量化ニーズへの対応を進めるとともに、加工品比率のさらなる向上に注力してまいります。タテヤマアドバンスでは、コンビニエンスストアやドラッグストアなど国内小売業の店舗改装需要の獲得に向けた営業力、提案力の強化に努めてまいります。

「海外展開」においては、引き続き欧州事業の収益改善、ASEAN地域でのシナジー創出に向けて、グループ会社との連携強化に取り組んでまいります。

以上を踏まえて、第73期通期の連結業績につきましては、売上高3,360億円、営業利益25億円、経常利益28億円、親会社株主に帰属する当期純利益12億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

建材事業

三協アルミ

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と「省エネ・バリアフリー・高耐久」を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

売上高構成比
59.8%

建材事業においては、基幹商品の提案営業や販売網の強化に取り組みましたが、ビル市場や住宅市場で厳しい競争環境が継続していることやアルミ地金価格が上昇していることなどにより、売上高968億42百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント損失8億58百万円（前年同期は22億30百万円のセグメント利益）となりました。

ビル建材・STER

ビル建材事業では、12年ぶりに刷新したビル用基幹サッシ「MTG-70R」や高性能省エネサッシシステム「ARM-S U+」などの拡販に向けた取り組みに注力するとともに、商品提案力の強化に努めてまいりました。また「MTG-70R」が「2017年度グッドデザイン賞」および「第11回キッズデザイン賞」を受賞いたしました。

改装・環境部門のSTER事業では、集合住宅や学校、官庁および民間施設などへの快適なリフォームや環境に配慮した省エネ提案に注力してまいりました。



高性能省エネサッシシステム「ARM-S」



三協ソーラー



横型換気スリット内蔵窓 (GINZA SIX)

住宅建材

住宅建材事業では、天然木のような手触りの新インテリア建材シリーズ「リヴェルノ」の市場投入をはじめ、アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」の商品バリエーション拡充や好評のフラットレール採用窓種の追加など、商品力強化に向けた取り組みに努めてまいりました。また、平成29年5月に発売した室内建具「『AMiS』手すりユニット」が「2017年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

リフォーム分野においては、わずか1日で簡単に玄関ドアの取り替えができる「ノバリス リフォーム玄関ドア」の市場浸透に注力してまいりました。



アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」



インテリア建材「リヴェルノ」



「ノバリス リフォーム玄関ドア」

エクステリア建材

エクステリア建材事業では、上質なデザインと機能性をあわせ持つ多目的ルーフ「アトラード」や、オープンな屋根が特長のカーポート「スカイリード」の市場投入にあわせ、カーポートの人気投票を募るキャンペーン「車庫No.1を決める! カーポートグランプリ」を実施するなど、商品の販売拡大に向けたPR活動に取り組んでまいりました。加えて、需要が拡大している宅配ボックス「フレムス」の拡販にも注力してまいりました。

また、表札やポスト・インターホンなど門まわりに必要なアイテムを1つに集約した機能ポール「ファノーバ」が「2017年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。



多目的ルーフ「アトラード」



宅配ボックス「フレムス」



カーポート「スカイリード」

マテリアル事業

三協マテリアル

無限の可能性を秘めた
アルミニウムやマグネシウムなど、
次世代のマテリアルを
提供しています。

売上高構成比
14.2%

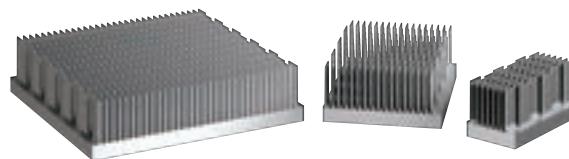
マテリアル事業においては、輸送分野や一般機械分野など好調な需要を取り込んだことや、アルミ地金市況と連動して売上高が増加したことなどにより、売上高229億36百万円（前年同期比17.2%増）、セグメント利益21億25百万円（前年同期比16.6%増）となりました。



アルミ製植物工場ラック「アルファーム」



アルミ製 スキッド



ヒートシンク「オフセットSSタイプ」

商業施設事業

タヤマアドバンス

ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。

売上高構成比
11.8%

商業施設事業においては、小売業の出店や改装需要に対する提案営業に注力したことなどにより、売上高190億85百万円（前年同期比3.5%増）となりました。セグメント利益は、営業体制強化に伴う販管費の増加などにより、8億84百万円（前年同期比18.4%減）となりました。



タヤマゴンドラ



外照式サイン用LED電装ユニット
「アドビューN」



調剤カウンター

国際事業

欧州・中国・タイにある海外拠点において、アルミニウムの鋳造・押出・加工を行い、高付加価値製品を提供しています。

売上高構成比
14.1%

国際事業においては、欧州やタイで輸送分野などの需要を獲得したことや為替影響などにより、売上高228億82百万円（前年同期比17.5%増）となりました。セグメント損失は、欧州事業の収益改善などにより前年同期から6億36百万円改善し、4億42百万円（前年同期は10億79百万円のセグメント損失）となりました。



STEP-G Duffel工場

航空機
燃料注入部品



航空機用
熱交換器

建材
事業

宅配ボックス「フレムス」商品説明会開催

～インターネット通販の普及による宅配便再配達問題で注目～

三協アルミは、平成29年9月7日、首都圏ショールームにおいて、宅配ボックス「フレムス」の商品説明会を開催しました。近年のインターネット通販の普及により、宅配便の再配達の急増が社会問題となっています。不在時でも荷物の受け取りが可能な宅配ボックスは、今後も需要が高まることが予想されます。

商品説明会では、荷物の投函やなつ印方法などを実演するとともに、デザイン性の高さや安心設計などについてもPRしました。



建材
事業

インテリア建材「リヴェルノ」発売

～木質系室内建具の新シリーズ～

新商品
紹介

三協アルミは、総合建材メーカーとして人々の暮らしをいかに快適にできるかを追求し、多様化するお客様のニーズに対応可能な新インテリア建材シリーズ「リヴェルノ」を平成29年11月1日に発売しました。

天然木のような手触りの新特殊化粧シートを採用し、全40種類のデザインバリエーションをラインアップしました。建築家・デザイナーの寺田尚樹氏とのコラボレーションにより誕生した独自デザインのハンドルも特長です。



建材
事業

多目的ルーフ「アトラード」発売

～デザイン性と機能性を両立～

新商品
紹介

三協アルミは、デザイン性の高いディテールと機能的で使いやすいレイアウトをあわせ持ち、上質な暮らしを引き立てる多目的ルーフ「アトラード」を平成29年10月2日に発売しました。

重厚感かつ開放感のあるデザインの実現に加え、高い強度はもちろん、車の乗り降りがしやすいよう柱の位置に配慮するなど、使いやすさにもこだわりました。



建材
事業

3商品が「2017年度グッドデザイン賞」受賞 ～「MTG-70R」、「AMiS」手すりユニット、「ファノーバ」～



三協アルミが発売しているビル用基幹サッシ「MTG-70R」、室内建具「『AMiS』手すりユニット」、機能ポール「ファノーバ」の3商品が、「2017年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。



ビル用基幹サッシ「MTG-70R」



室内建具「『AMiS』手すりユニット」



機能ポール「ファノーバ」

建材
事業

「MTG-70R」が「第11回キッズデザイン賞」受賞

三協アルミが発売しているビル用基幹サッシ「MTG-70R」が、「第11回キッズデザイン賞」（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）を受賞しました。

窓開閉時の指はさみ防止や、下枠の段差をなくしたことによる転倒事故防止、ガラス障子や網戸の脱落防止など、子どもから高齢者まで安心・安全に使用できるように配慮した点が評価されました。



建材
事業

「エクステリアデザインコンテスト 2017」審査結果発表

三協アルミは、全国の販工店・ハウスメーカー・設計事務所を対象とした「エクステリアデザインコンテスト2017」を実施しました。

平成29年5月1日～7月31日の3ヵ月間で、当社のエクステリア商品を用いた施工事例4部門と、外構デザインのプランニング2部門をあわせた6部門で作品を募り、応募総数約3,200点の中からデザイン大賞など321点を決定しました。



デザイン大賞

建材
事業

「車庫No.1を決めろ！ カーポートグランプリ」開催

三協アルミは、新カーポート「スカイリード」「アトラード」の発売を記念して、三協アルミのカーポートラインアップの中から人気No.1商品を決める総選挙キャンペーン「車庫No.1を決めろ！カーポートグランプリ」を開催しました。同キャンペーンを盛り上げるオリジナルキャラクター・カーポート戦隊「シャコレンジャー」も誕生。

投票総数は約80,000票にのぼり、「UスタイルII」が車庫No.1に決定しました。



カーポート戦隊「シャコレンジャー」

建材
事業

「[高性能]建材EXPO」出展 ～リフォームで快適な暮らしをご提案～

三協アルミは、平成29年12月13日～15日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)において開催された「第2回 [高性能] 建材EXPO」に、「ノバリス リフォーム玄関ドア」やアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」、宅配ボックス「フレムス」などを出展しました。

“リフォームで暮らしを「健康」「快適」に”をコンセプトに、快適な暮らしをご提案しました。



建材
事業

子ども向けイベント多数開催 ～「未来のとびらコンテスト」など～

三協アルミは、子どもたちを楽しみながらアルミについて学んでいただくため、毎年様々なイベントを開催しています。

今年度も、「未来のとびらコンテスト」(小学生版・大学生版)をはじめとし、「なつやすみ親子工作教室」、「夏休み宿題応援イベント」、「親子工場見学ツアー」など、多数のイベントを実施しました。



夏休み宿題応援イベント



未来のとびらコンテスト
<小学生版>表彰式



東急電鉄・伊豆急行線「THE ROYAL EXPRESS」車両内装材に採用

～平成29年7月より運行開始 話題のリゾート列車～

三協マテリアルの押出・加工・組立部材が、東京急行電鉄株式会社様のリゾート列車・伊豆急行線「THE ROYAL EXPRESS」(水戸岡鋭治氏デザイン)の車両内装に採用されました。

お客様と共同で、格天井の角度へ柔軟に対応できる構造を設計し、実現しています。



東京急行電鉄株式会社様よりいただいた感謝状



東京急行電鉄株式会社様より提供



東京急行電鉄株式会社様より提供

過去の水戸岡鋭治氏デザイン観光列車への採用

- クルーズトレイン「ななつ星in九州」 平成25年10月運行開始
- SWEET TRAIN「或る列車」 平成27年8月運行開始
- 特急「かわせみ やませみ」 平成29年3月運行開始



コクヨ株式会社のストア事業を承継

～商業施設事業のさらなる事業領域拡大～

三協立山は、平成30年1月1日、コクヨ株式会社様が行っていたファニチャー事業のうち、店舗用什器の製造・販売などを行うストア事業を会社分割の方法により承継しました。

当社グループは2020年までを目標とした『VISION2020』の成長戦略である「改装・リフォーム事業の強化」「非建材事業の強化」「海外展開」の推進と、中期経営計画(2016年5月期～2018年5月期)の基本方針「国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現」に基づく諸施策の展開に注力しています。本件は、非建材事業(マテリアル事業・商業施設事業)の強化に向けた取り組みの一環として、商業施設事業のさらなる事業領域拡大を図ることを目的としています。



「サイン&ディスプレイショー」出展

～看板やサインなどを展示～

タテヤマアドバンスは、平成29年8月31日～9月2日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)において開催された「第59回サイン&ディスプレイショー」に出展しました。

広告面を均一に照射するように配光設計した外照式サイン用LED電装ユニット「アドビューN/アドビューL」などの既存商品に加え、次世代商品も多数参考展示しました。





「エアロマート名古屋」出展 ～航空宇宙分野のビジネス商談会～

平成29年9月26日～28日の3日間、名古屋市中小企業振興会館・吹上ホール(名古屋市)において「エアロマート名古屋2017」が開催され、三協マテリアル・国際事業およびSTEP-Gが共同で出展しました。

今年の世界20カ国から250社が参加し、3日間で約3,500件の商談が行われました。当社グループからは、事業および航空事業への取り組みなどを紹介し、日本・フランス・ドイツなどの航空分野関連企業と商談を行いました。



「富山県ものづくり総合見本市」出展 ～約30商材を展示～

平成29年10月26日～28日の3日間、富山産業展示館／テクノホール(富山市)において「富山県ものづくり総合見本市2017」が開催され、三協立山の4事業より建材製品や材形、サインなどを出展しました。

同展示会は、新展示場オープンのお知らせとイベントとして開催され、3日間で計24,500人が訪れました。



航空宇宙機器 国際見本市 「International Paris Air Show」出展

STEP-Gは、平成29年6月19日～25日の7日間、フランス・パリ郊外のル・ブルージュ空港において開催された「International Paris Air Show 2017」(パリ航空ショー)に出展しました。

航空機メーカーや関連企業など2,215社が出展し、STEP-Gは航空宇宙業界や防衛業界向けの高強度合金などを紹介しました。



「ツインリーフの森づくり」活動 第14回 植樹活動実施

三協立山は、平成29年11月12日、とやま・ふくおか家族旅行村(富山県高岡市)において「ツインリーフの森づくり」活動の第14回となる植樹活動を実施し、ボランティア参加の従業員とその家族ら計80名が参加しました。

本活動は平成25年4月にスタートし、今回の活動で計画通り計2,500本の植樹が完了しました。

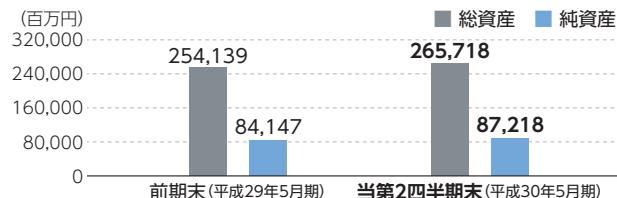


連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成29年11月30日現在	前期末 平成29年5月31日現在
資産の部		
流動資産	129,870	120,407
現金及び預金	21,601	21,785
受取手形及び売掛金	51,119	47,834
電子記録債権	5,241	5,611
有価証券	440	653
商品及び製品	14,532	13,651
仕掛品	20,279	15,248
原材料及び貯蔵品	10,297	9,955
その他	7,754	7,222
貸倒引当金	△1,396	△1,553
固定資産	135,847	133,732
有形固定資産	107,457	106,750
無形固定資産	6,514	6,639
投資その他の資産	21,875	20,342
資産合計	265,718	254,139
負債の部		
流動負債	109,160	98,544
支払手形及び買掛金	44,532	43,266
電子記録債務	14,350	13,623
短期借入金	8,216	9,042
その他	42,060	32,611
固定負債	69,340	71,447
転換社債型新株予約権付社債	7,518	15,035
長期借入金	33,268	28,513
その他	28,553	27,898
負債合計	178,500	169,991
純資産の部		
株主資本	78,965	78,438
その他の包括利益累計額	5,597	3,197
非支配株主持分	2,654	2,510
純資産合計	87,218	84,147
負債純資産合計	265,718	254,139



四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成29年6月1日～ 平成29年11月30日	前第2四半期(累計) 平成28年6月1日～ 平成28年11月30日
売上高	161,820	158,367
売上原価	127,405	120,797
売上総利益	34,415	37,570
販売費及び一般管理費	32,718	33,530
営業利益	1,696	4,039
営業外収益	1,285	1,125
営業外費用	955	1,120
経常利益	2,026	4,044
特別利益	8	14
特別損失	225	214
税金等調整前四半期純利益	1,809	3,844
法人税等	489	1,676
四半期純利益	1,319	2,168
非支配株主に帰属する四半期純利益	154	137
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,165	2,031

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成29年6月1日～ 平成29年11月30日	前第2四半期(累計) 平成28年6月1日～ 平成28年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,841	1,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,775	△4,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,607	4,968
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	△547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△90	1,444
現金及び現金同等物の期首残高	20,750	26,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,659	27,807

会社概要 / 株式情報 (平成29年11月30日現在)

会社概要

会社名 三協立山株式会社
 所在地 〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
 設立 昭和35年6月20日
 資本金 150億円
 従業員数 5,600名
 U R L <http://www.st-grp.co.jp/>

役員

代表取締役社長	山下 清胤
代表取締役専務	中野 敬司
常務取締役	岡本 誠
常務取締役	庄司 美次
常務取締役	山田 浩司
取締役	平能 正三
取締役	黒崎 聡
取締役	池田 一仁
取締役 監査等委員 (常勤)	三村 伸昭
社外取締役 監査等委員 (常勤)	野崎 博見
取締役 監査等委員 (常勤)	西岡 隆郎
社外取締役 監査等委員	堀 祐一
社外取締役 監査等委員	釣 長人

事業セグメント



株式の状況

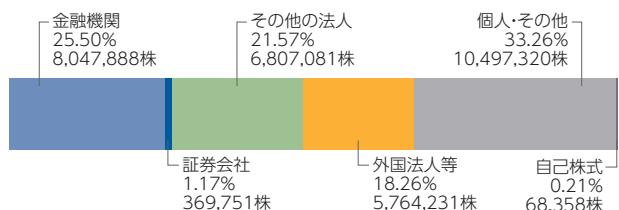
発行可能株式総数…………… 150,000,000株
 発行済株式の総数…………… 31,554,629株
 株主数…………… 20,247名

大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 出資比率	
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.09
三協立山社員持株会	1,181	3.75
三協立山持株会	994	3.15
ST持株会	977	3.10
三井住友信託銀行株式会社	971	3.08
株式会社北陸銀行	888	2.82
住友不動産株式会社	809	2.57
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM	808	2.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	772	2.45
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	693	2.20

(注) 出資比率は自己株式68,358株を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日

定時株主総会 8月

基準日 定時株主総会 5月31日
期末配当 5月31日
中間配当 11月30日

上場証券取引所 東京

公告方法 電子公告 (<http://www.st-grp.co.jp/>)
※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

<郵便物送付先> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

<電話照会先> ☎ 0120-782-031

<インターネットホームページURL> <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元(100株)未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

ホームページのご案内



詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.st-grp.co.jp/>

三協立山

検索

今後のIRスケジュール

2018年
4月上旬

平成30年5月期
第3四半期決算発表

2018年
7月中旬

平成30年5月期
決算発表

2018年
8月下旬

平成30年5月期
報告書発送

 三協立山株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
TEL 0766-20-2101

UD
FONT



この報告書は植物油インキを使用して印刷しています。